

学校教育目標

好きです中央！ふるさとに誇りを持ち 学び合い 支え合い
ともに夢に向かって挑戦する 中央っ子の育成

育てたい3つの力⇒共感・協働できる力/粘り強く学ぶ力/自己表現できる力

梅雨の備えと安全な学校生活

6月4日（木）、気象庁は九州北部地方の梅雨入りを発表しました。

梅雨の時期を迎えると思いたすことがあります。私が子どもの頃は、多少雨が強く降っていても徒歩で登下校するのが当たり前で、くつやくつ下がぬれても仕方がないことと思っていました。（ずいぶん昔の話になりますが…）そのため、登校後もぬれたくつ下が自然に乾くまでそのまま過ごしていたものです。ところがある日、ランドセルから替えのくつ下を取り出して履き替える友達の姿をぐうぜん見かけました。「そんな方法があったのか」「これならびしょびしょのくつ下を我慢してはき続けなくていいのか！」と気づき、感心したことを今でも覚えています。

しかし、近年は異常気象の影響もあり、急激な天候の変化を予測することが難しく、時には命に関わる危険を伴うこともあります。子どもたちの登下校時に、突然の大雨や雷等に見舞われる可能性もあります。そのような場合は、その時々状況に応じた臨機応変な対応が必要になります。

今後、状況によっては遅延登校や、強い雨や雷がおさまってからの下校、さらには休校や児童引き渡しなどの対応を行う場合もあるかもしれません。その際は、できるだけ早く安心メールでお知らせいたしますので、ご確認いただけますよう、ご協力をお願いいたします。

子どもたちが大きなけがや事故に遭うことなく、安全に毎日をお過ごしてほしいと願っています。



自分の身を守るために ～不審者対応避難訓練～

6月1日（月）、校舎内に不審者が侵入した場合を想定した避難訓練を実施しました。今回も、荒尾警察署生活安全課の方に不審者役を務めていただき、職員も緊張感を持って訓練に臨むことができました。

訓練の最後には、警察の方から子どもたちに講話をしていただきました。避難の様子から気づいた点についてお話しいただくとともに、登下校や外出時に自分の身を守るための行動として「いかのおすし（ついていかない・車にのらない・お声をだす・すぐにげる・大人にしらせる）」の大切さについて教えていただきました。

また、近年増加しているインターネット上のトラブルにも触れられ、「SNSに個人情報を決して載せないこと」の重要性についても指導していただきました。

子どもたちには、日頃から防犯意識をもち、自分の命や安全を守る行動ができるようになってほしいと願っています。

《お願い》 様々な事情によりお子さんを送迎される場合は、サッカー場横の中央駐車場をご利用いただきますようお願いいたします。正門付近や学校周辺の路上での乗り降りは、通行する車や自転車、登下校中の子どもたちとの接触事故につながる恐れがあり、大変危険です。子どもたちや地域の皆様の安全を守るため、また、交通ルールやマナーを守ることの大切さを子どもたちに示すためにも、中央駐車場の利用についてご理解とご協力をお願いいたします。